

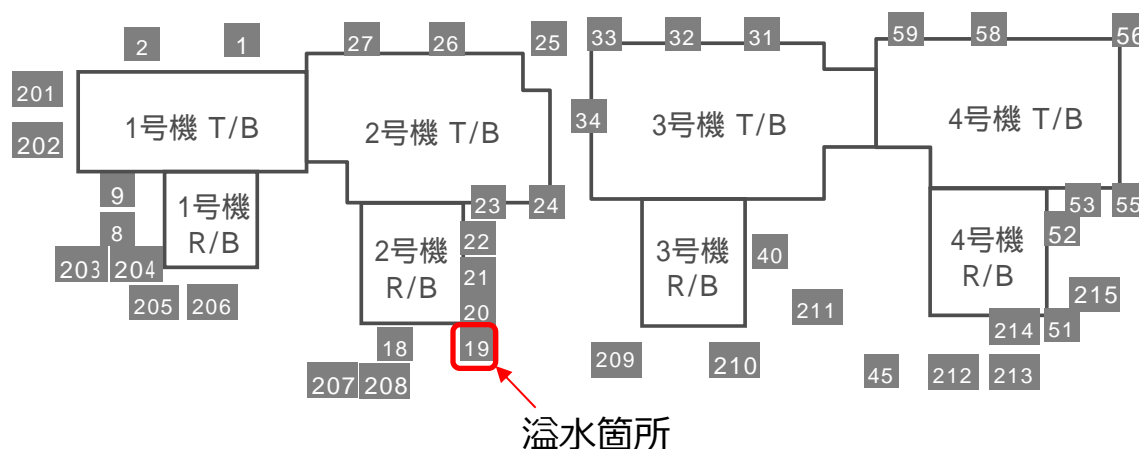
福島第一原子力発電所

サブドレンNo.19地表面から溢水発生について

< 参 考 資 料 >
2020年7月8日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 本日(2020年7月8日)、午前10時37分、サブドレンNo.19において水位計が測定範囲の上限を逸脱したことから、当直員が現場を確認したところ、午前10時57分、サブドレンNo.19の井戸から地表面に地下水が溢水していることを確認しました。
- 運転を停止していたポンプを起動し、午前11時4分に地表面への溢水が停止していることを確認しました。現在、ポンプにて汲み上げ継続中です。
- 溢水した水は周囲の表土(非舗装)に広がり、地下へ浸透し排水路等へは流れ込んでいないと考えており、K排水路等、各排水路のPSFモニタの値には有意な変動は発生しておりません。
- なお、当該サブドレンの水の直近の分析結果は以下のとおりです。
セシウム134 : ND(<4.6Bq/L未満)、セシウム137 : 103Bq/L
全ベータ : 140Bq/L、トリチウム : 5,215Bq/L (2020年7月1日測定)

【サブドレン位置図】



過去撮影の写真